

令和5年度 第1回大野市社会教育委員の会議 次第

日時：令和5年7月24日（月）午後7時～

場所：学びの里「めいりん」洋室大

(委嘱状交付式)

1 開会あいさつ（教育長）

2 副委員長の選出について 副委員長_____

3 委員長あいさつ

4 議題

(1) 令和5年度行事予定等について 資料No.1

・奥越ブロック会議について

(2) 社会教育委員の役割について 資料No.2 資料No.3

(3) 令和3年度～5年度生涯学習事業について 資料No.4

(4) 第54回東海北陸社会教育研究大会福井大会について 資料No.5

(5) 委員の推薦について

・大野市社会教育功労者表彰選考委員 佐々木委員長及び_____副委員長

・大野市男女共同参画推進委員会委員 佐々木委員長

(6) その他

・福井県社会教育委員連絡協議会表彰受賞 山口 明美 委員 桑盛 善一 委員

・令和5年度会費納入について

5 閉会あいさつ（副委員長）

大野市教育理念

明倫の心を重んじ 育てよう おおのびと 大野人

人としての生きる道を明らかにし、進取の気象を育てた明倫の心は、
いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。

わたくし 私たちは、この心を大切に^して、優しく、賢く、たくましい大野人
になるため、学び、育てることに努めていきます。

平成21年3月 大野市教育委員会

明倫（めいりん）とは

大野藩第7代藩主土井利忠（1811～1868年）は、藩の政治や経済の建て直しには、新しい知識を学んだ人材が必要であるという考えに基づき、弘化元年（1844年）に藩校「明倫館」を開設しました。

明倫館の「明倫」という言葉は、「皆人倫を明らかにする所以なり」に由来し、人の生きる道を明らかにすること、すなわち、人として守り、行うべき道を明らかにすることを指しています。

明倫館は、当時としては珍しく、武士の子弟に限らず、広く一般家庭の子どもたちにも門戸を開いて学ばせていました。そして、ここで育った人材は、大野藩の商業や鉱業などを盛んにし、藩財政の再建に大きく貢献したと言われています。私たちは、この史実に基づいて、大野の教育の全てを貫く普遍の理念を「明倫」と定めます。

*教育理念本文は首唱者が読み上げます。太字の文章（宣誓文）を全員で唱和してください。